

授業科目名	応用生涯スポーツ学特殊研究		授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (スポーツ文化・社会科学)
担当教員名	宮地 元彦				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	生涯スポーツ学はスポーツ科学における人文科学ならびに自然科学の両面からの検証を必要とする学問領域である。したがって、研究を遂行するにあたり多岐にわたる文献に精通し、多様な研究手法・技術を習得する必要がある。本研究講義では担当教員がこれまでに行ってきた研究の成果を土台に、受講生がより高いレベルでの研究を遂行するための知識と技術を教授する。					
成績評価の方法	☐ 学期末試験の成績（ ％ ） ☒ 出席状況（20％） ☒ 授業への取り組み状況（40％） ☒ レポート等の提出状況（40％） を総合的に評価する。					
成績評価の基準	（具体的に記入） 学術誌に投稿できるレベルのシステムティックレビュー論文を執筆することができる。					
テキスト、教材 参 考 書						
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)	受講期間を通し、関連論文を粘り強く精読し、データの収集と分析に情熱を傾けることができる学生の受講を希望する。		
オフィス・アワー						
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	宮地 元彦	生涯スポーツの定義と提要の範囲				
2	〃	生涯スポーツの医学分野への応用				
3	〃	生涯スポーツの工学分野への応用				
4	〃	生涯スポーツの行政・地域への応用				
5	〃	生涯スポーツの職域・経営への応用				
6	〃	生涯スポーツにおける課題の探索				
7	〃	生涯スポーツ文献の検索と渉猟				
8	〃	生涯スポーツ文献の精読 1				
9	〃	生涯スポーツ文献の精読 2				
10	〃	生涯スポーツ文献の精読 3				
11	〃	生涯スポーツ文献の精読 4				
12	〃	精読論文の考察と執筆 1				
13	〃	精読論文の考察と執筆 2				
14	〃	精読論文の考察と執筆 3				
15	〃	論文の提出とプレゼンテーション				
16	〃	総括				